

In DesignのPDF保存

(In Design CS6の場合)

簡単に生成出来るPDFだからこそ、塗り足しや配置画像の解像度に注意!

1 PDFに書き出す

「ファイル」→「書き出し」でPDF保存を行います。

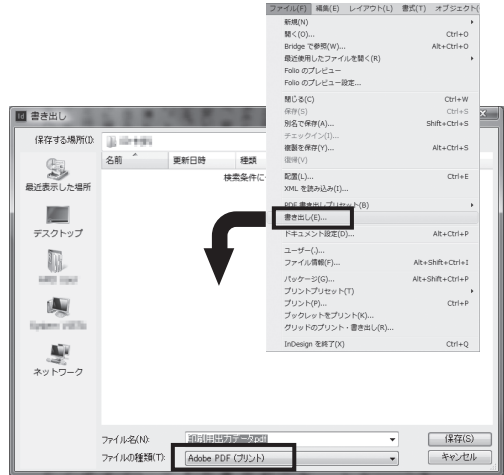
まず最初に「書き出し」ウインドウがの一番下にある「ファイルの種類」でAdobe PDF (プリント)を選択して「保存」ボタンをクリックします。

ファイルの種類：
Adobe PDF (プリント)

▲ 注意して下さい

Adobe PDF (インタラクティブ)という形式もあるので注意が必要です。

※他にもEPS形式等があります。使用される場合には必ず入稿先の印刷会社に問い合わせして下さい。



2 書き出し設定 (プリセット)

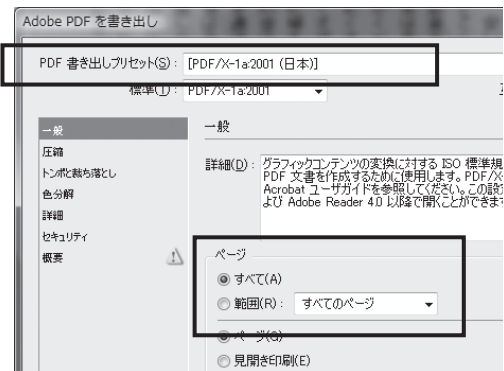
PDFに関する設定ウインドウで各項目を設定していきます。

基本的にはPDF/X-1a形式での入稿を推奨しています。

PDF書き出しプリセット：

「PDF/X-1a:2001 (日本)」

ページ:すべて / すべてのページ



3 書き出し設定(圧縮)

配置画像の解像度を優先し、かつ圧縮による劣化を防ぐため以下のように設定します。

ダウンサンプルしない

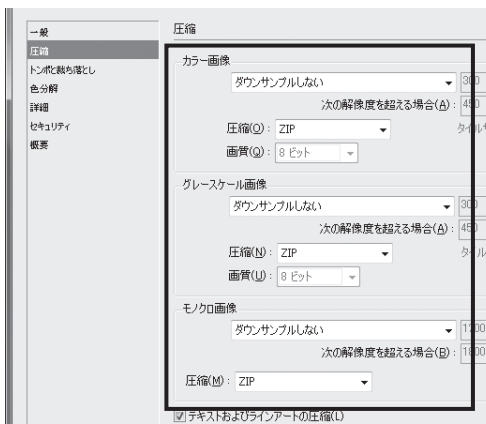
圧縮：ZIP

※カラー／グレースケール／モノクロ
すべて共通の設定です。

▲ 注意して下さい

配置画像の解像度は、画像データでの入稿時に準じた値を使用して下さい。

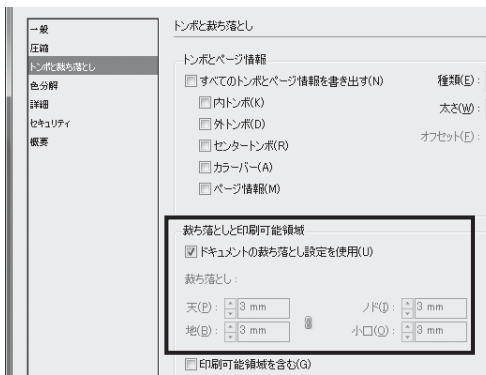
また、モノクロ2階調やトーンを使用している画像を配置後に拡大・縮小などを行うと印刷時のモアレ発生に繋がりますので避けた方が安全です。



4 書き出し設定(塗り足し)

新規ドキュメント設定の際に値を変更していなければ、通常は3mmに設定されています。これを前提として以下のように設定します。

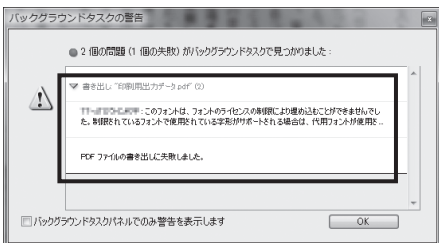
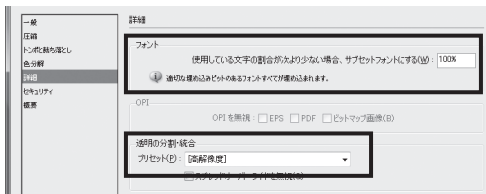
裁ち落としと印刷可能領域：
「ドキュメントの裁ち落とし設定を使用」
にチェック



5 書き出し設定(その他)

フォントと透明効果の処理設定は確認作業のみです。ただし、フォントについては埋め込みに関する制約があるフォントを使用していると書き出し時に下図のような警告が表示されて処理が停止するので注意して下さい。

フォント：
「使用している文字の～」100%
透明の分割・統合：「高解像度」



PDF書き出し前に再度設定の確認を!!